

わたしたちの ゆめ たから

戸田小中一貫学校
6年

むらかみ あやか
村上 絢香さん

戸田小中一貫学校
9年

かとう くるき
加藤 琉貴さん

人々に感動と勇気を与える野球選手

二〇二三年WBC決勝で日本はアメリカに勝利し、たくさんの人に勇気と感動をもたらした。また、大谷翔平選手は全国の小学校にグローブを配り、MLB史上初の50・50を達成するなど、子どもたちにも大きな影響を与えた。これらの出来事で、僕は元々憧れであった野球選手に、より一層なりたいと思うようになった。僕は今、夢を実現させるために、クラブチームでの練習や自主練習に日々真剣に取り組んでいる。夢を実現させ、人々に感動と勇気を与える野球選手になりたい。

幸せな図書館

私の夢は司書です。図書館で本を探していたとき、司書さんに相談してみたら本の場所を教えてくださいただけでなく、好きな本について「その本いいよね。」と共感してください、本当に温かい気持ちになりました。そのとき、私も来てくれた人に優しく、本に詳しい司書になりたいと思いました。

この夢を実現させるため、私は勉強をがんばっています。そして、大人になったら、図書館に来た全ての人たちに温かい気持ちで本を手にしてもらえようという司書になりたいです。

令和5年度沼津市一般会計歳入歳出決算の認定に対する附帯決議



この附帯決議は、発議第12号として提案され、令和6年10月15日に全会一致で可決しました。

令和5年度沼津市一般会計歳入歳出決算の認定にあたり、今後の事務事業執行において、下記の事項について十分留意し、適切に措置を講ずることを求める。

記

- 沼津夜間救急医療センターにおける用途不明金について、早期に全容を解明するとともに、今後の対応については、公益社団法人沼津夜間救急医療対策協会を構成する他市町との協議等、必要な対応を適切かつ迅速に進めること。
- 沼津夜間救急医療センターの組織体制の見直しや事務処理のチェック機能強化など、今後の再発防止に向けた対策を実施すること。
- 本件については、遺漏なく今後の業務を進めるとともに、議会や市民への時宜を得た的確な情報提供を行い、沼津夜間救急医療センターの設置者である沼津市として、市民からの信頼回復に努めること。

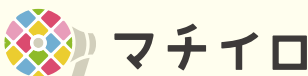
※附帯決議とは、可決された案件に対し、事業を執行する上での要望や留意事項を述べるものです。

電子書籍・スマートフォンで議会だよりを御覧いただけます

* 電子書籍ポータルサイト「しずおかイーブックス」



* モバイル端末用広報紙
閲覧アプリ「マチイロ」



▲ iOS



▲ Android

議会だより
次回発行予定
令和7年2月15日



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

議会だより編集委員会

委員長 片岡 章一
副委員長 堤 飛鳥

委員 高橋 秀子
委員 佐野 博一

委員 大草 満
委員 山下富美子

委員 小泉 宣子